



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日
東

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン 上場取引所
 コード番号 3319 URL <http://www.golfdigest.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 酒井 敦史 (TEL) 03-5408-3188
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	14,180	9.5	780	21.6	793	26.7	483	31.8
27年12月期第3四半期	12,951	12.5	641	294.8	626	298.6	366	449.4

(注)包括利益 28年12月期第3四半期 472百万円 (30.1%) 27年12月期第3四半期 363百万円 (436.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	27.06	26.59
27年12月期第3四半期	23.69	23.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	8,072	5,242	64.9	292.14
27年12月期	9,174	4,882	53.2	274.97

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 5,240百万円 27年12月期 4,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	5.50	5.50
28年12月期	—	3.00	—	—	—
28年12月期 (予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	8.6	900	8.7	890	9.0	450	4.6	25.09
	~20,300	~12.5	~1,050	~26.8	~1,040	~27.4	~600	~39.4	~33.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期3Q	17,938,800株	27年12月期	17,746,600株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	43株	27年12月期	43株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期3Q	17,865,086株	27年12月期3Q	15,483,413株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融証券取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）における国内の経営環境は、景気回復の動きに足踏み状態が続いているものの、雇用者数の増加、物価上昇率低下による実質雇用者所得の伸びを背景に緩やかに個人消費は持ち直しつつあります。

インターネットを取り巻く環境は、引き続きスマートフォンやタブレット等のモバイル端末の普及が進み、モバイル端末やソーシャルメディアを情報基盤とした各種サービスやコンテンツが拡がりを見せております。ゴルフ市場においても、モバイル端末の利用、ソーシャルメディアの普及が進んでおります。

このような環境下、当社グループは、当期を「第二創業期」のスタートと位置づけ、まずは初心に立ち戻り、ゴルフ専門のITサービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力強化を推進してまいりました。特に成長著しいモバイル端末向けサービスは引き続き最重要テーマとして捉え、徹底的に強化・改善に努めております。また、当期は「冒険」をテーマとして、既存事業の着実な成長とともに、海外展開、新規事業への着手等、さらなる成長のための新しい取組みを積極的に行っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,180百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益780百万円（前年同期比21.6%増）、経常利益793百万円（前年同期比26.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益483百万円（前年同期比31.8%増）となり、売上高、各段階利益すべてで過去最高の結果となりました。

主要セグメント別の業績は次のとおりであります。

『リテールビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高9,816百万円（前年同期比10.1%増）、売上総利益2,286百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

近年力を注いでいるモバイル端末向けサービスの強化や、お客様のニーズを的確に捉えた商品の品揃えと販売促進活動等を継続的に実施し、売上高・売上総利益ともに過去最高となりました。

『ゴルフ場ビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高3,740百万円（前年同期比9.3%増）、売上総利益3,065百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

継続的に取り組んでいる、アプリケーションを含むモバイル端末向けサービスの向上施策によりモバイル端末を経由したサイト訪問者数が増加しました。また早期予約割引やクーポン付事前決済型予約サービス等の多彩な販促施策により、8月、9月の長雨や台風といった記録的な悪天候にも関わらず、ゴルフ場への送客人数を前年から大きく伸ばすことができました。この結果、売上高・売上総利益ともに過去最高となりました。

『メディアビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高604百万円（前年同期比7.9%増）、売上総利益436百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

ゴルフ関連の他、自動車・飲料・金融等のゴルフ以外のクライアントからの広告受注が堅調に推移し、売上高・売上総利益ともに前年を上回る結果となりました。モバイル端末向けサービスの強化、コンテンツの充実に注力し、引き続き集客力を高めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,101百万円減少し、8,072百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末に比べ1,461百万円減少の2,830百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ360百万円増加の5,242百万円となりました。

主要な勘定残高は、GolfTEC Enterprises, LLCとの資本業務提携等により、投資その他の資産が228百万円増加、秋冬物のウェア等を中心に在庫を増やしたことにより商品が87百万円それぞれ増加しましたが、返済に伴い借入金が1,000百万円、支払に伴い買掛金が108百万円、納付に伴い未払法人税等が70百万円それぞれ減少し、現金及び預金が1,165百万円減少したほか、入金が進んだことで売掛金が226百万円減少となりました。利益剰余金は期末配当金の支払いにより97百万円、中間配当金の支払いにより53百万円それぞれ減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益483百万円の計上により331百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の連結業績予想につきましては、平成28年2月8日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定により取得価額の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57条-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,841,062	1,675,458
売掛金	1,944,129	1,717,910
商品	2,025,242	2,113,227
仕掛品	1,189	1,119
貯蔵品	16,587	15,743
その他	412,593	382,510
貸倒引当金	△2,798	△2,423
流動資産合計	7,238,005	5,903,547
固定資産		
有形固定資産	247,587	298,938
無形固定資産		
ソフトウェア	804,339	629,908
その他	177,618	305,138
無形固定資産合計	981,958	935,047
投資その他の資産		
その他	711,573	943,670
貸倒引当金	△4,747	△8,414
投資その他の資産合計	706,826	935,256
固定資産合計	1,936,372	2,169,242
資産合計	9,174,378	8,072,790
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,562,200	1,453,522
短期借入金	1,000,000	—
未払法人税等	232,788	161,948
賞与引当金	83,072	34,329
ポイント引当金	187,614	184,284
株主優待引当金	14,076	6,785
その他	1,135,082	902,039
流動負債合計	4,214,834	2,742,909
固定負債		
役員退職慰労引当金	53,746	63,493
資産除去債務	12,466	14,687
その他	11,039	8,997
固定負債合計	77,252	87,178
負債合計	4,292,087	2,830,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,404,770	1,424,516
資本剰余金	2,392,922	2,412,668
利益剰余金	1,084,329	1,416,293
自己株式	△9	△9
株主資本合計	4,882,013	5,253,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,276	△12,844
その他の包括利益累計額合計	△2,276	△12,844
新株予約権	2,554	2,079
純資産合計	4,882,290	5,242,702
負債純資産合計	9,174,378	8,072,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,951,643	14,180,811
売上原価	7,689,480	8,383,432
売上総利益	5,262,163	5,797,379
販売費及び一般管理費	4,620,316	5,017,102
営業利益	641,846	780,276
営業外収益		
受取利息	171	325
受取配当金	1,094	696
不動産賃貸料	9,856	8,015
受取保険金	558	4,427
その他	3,194	4,196
営業外収益合計	14,876	17,661
営業外費用		
支払利息	6,247	1,805
株式公開費用	18,535	—
その他	5,788	2,619
営業外費用合計	30,571	4,425
経常利益	626,151	793,512
特別利益		
投資有価証券売却益	—	67
新株予約権戻入益	1,465	—
特別利益合計	1,465	67
特別損失		
固定資産除却損	—	485
特別損失合計	—	485
税金等調整前四半期純利益	627,616	793,095
法人税、住民税及び事業税	127,872	286,110
法人税等調整額	132,973	23,599
法人税等合計	260,845	309,709
四半期純利益	366,770	483,385
親会社株主に帰属する四半期純利益	366,770	483,385

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	366,770	483,385
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△3,229	△10,567
その他の包括利益合計	△3,229	△10,567
四半期包括利益	363,541	472,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,541	472,818

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。